

皆様こんにちは、GKデザイングループです。当グループは、11月におかげさまで創立73周年となりました。今号は、同じく同月に節目を迎えたGKグラフィックスの取り組みをお届けします。

TOPIC



GKグラフィックスは、今年、設立40周年を迎えました

1985年にGKグループの一部門から独立し、以来「生活を創るグラフィックス」を掲げて、GKグラフィックスは、社会や産業を支えるデザインを提案しながら歩んできました。GKにおける本格的なグラフィックデザインの始まりは、GK創設者・榮久庵憲司とオランダのグラフィックデザイナー、ウィム・クロウエルとの出会いにあります。両者の思想的共鳴はGKの原点である「総合デザイン」と響き合い、後にGKグラフィックスの礎へと引き継がれていきました。

とりわけコミュニケーションの質を重視し、視覚的な美しさはもちろん、その背景にある意図や使われ方まで丁寧に捉えながら、クライアントとともに「伝わるかたち」を築いてきました。40周年記念ロゴマークは、クロウエルの「New Alphabet」の「4」「0」をモチーフに、デザインと社会、人と人が交わり、新たな価値が生まれる姿を表現しています。

これまで培ってきたアイデンティティを継承しながら、新たな理念 “Quality Communication” を軸に、GKグラフィックスは次の50周年に向けた実践を積み重ねていきます。



ご挨拶

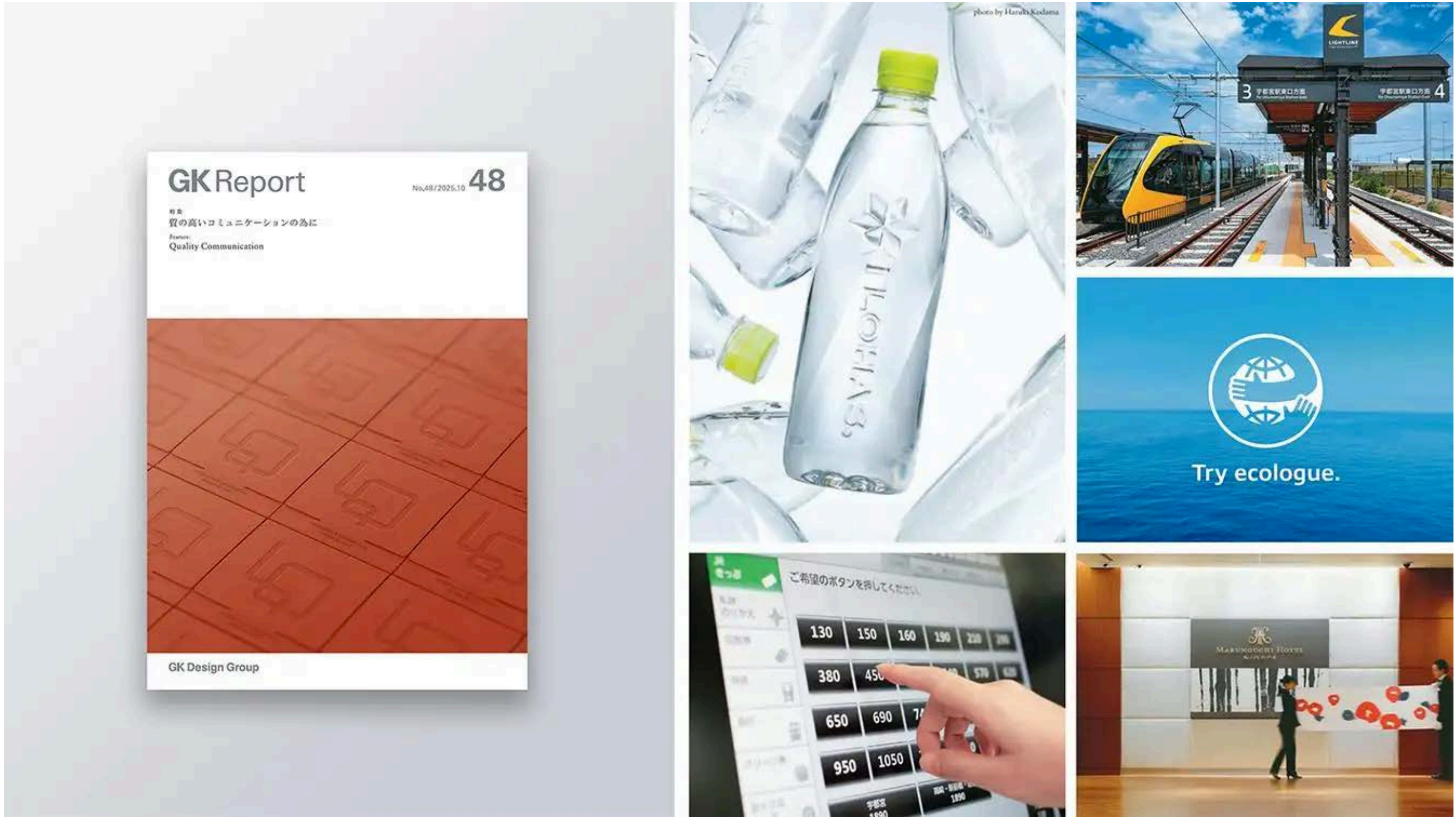
40周年を迎え、まずは私たちの活動を支えてくださった皆さまに、心より感謝いたします。クライアント、協働パートナー、教育機関、そして歴代のメンバーとの対話と協創の積み重ねこそが、GKグラフィックスの40年を形づくってきました。

私たちは、デザインの力を支えるのは「コミュニケーションの質」だと考えています。ひとつは、プロセスの中でクライアントと視点を合わせ、丁寧に合意を築いていくコミュニケーション。もうひとつは、デザインされた製品やサービスが、クライアントと社会のあいだに新しい理解や関係性を生み出すコミュニケーションです。

この二つの局面において「質の高いコミュニケーション」を描くことで、デザインが本質的な価値をもたらすと信じ、私たちは “Quality Communication” という理念を掲げました。これからも、この理念をよりどころとして、人と社会をつなぐ確かな価値を提供していきたいと考えています。

GKグラフィックス
代表取締役社長 木村雅彦

INFORMATION



→ [GK Report 48 \(PDF版\)](#)

GKグラフィックス設立40周年の節目に合わせ、最新号「GK Report」48号では、新理念 “Quality Communication” をテーマにとりあげています。創立から現在までの歩み、その先のコミュニケーションの展望へ。“Quality Communication” をめざすGKグラフィックスの姿をご覧ください。上記WebページよりPDFでお読みいただけます。



最新情報はFacebook、Instagramにて配信しています。今後ともGKデザイングループをよろしく願います。

本メールはメールマガジン配信を希望されている方と、過去に名刺を交換させていただいた方に配信しております。今後配信を希望されない場合は、お手数ですが [こちら](#)より配信停止の手続きをお願いいたします。

GKデザイングループ
株式会社GKデザイン機構 171-0033 東京都豊島区高田3-30-14 山愛ビル
問い合わせ | [ウェブサイト](#) | [プライバシーポリシー](#)
当メールマガジンドレスは「配信専用」です。
メールに掲載された内容の無断複製・転載はご遠慮ください。